

避難所の新型コロナウイルス感染症対策

山口市では、最初に地域交流センター等を避難所として開設していますが、密集状態を避けるために、状況に応じて小中学校を早期開設するなど、通常の災害時よりも多くの避難場所を開設します。

避難所では、一人あたり、通常の2倍以上「4㎡」程度のスペースの確保や受付での健康状態の確認、手洗いや咳エチケットなど衛生管理の徹底、定期的な換気の実施など、感染防止対策に取り組みます。



～市民の皆さんへ取り組んでいただきたいこと～

- 自宅が災害リスクの少ない場所に位置している場合は自宅の安全な場所に留まる在宅避難、親戚や友人、知人宅への避難など、避難所以外への避難もご検討ください。
- 避難所へ避難される際は、非常持ち出し品として、可能な限り、マスクや体温計なども併せてお持ちください。

